

関係機関の長各位

東京薬科大学
学長 笹津備規
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、生命科学部 分子生命科学科 生物有機化学研究室教員の公募を下記の要領で行うことになりました。

つきましては、貴機関関係者にご周知頂くとともに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

東京薬科大学生命科学部は、日本で最初の生命科学部として1994年に発足し、本年設立23周年を迎えました。本学部では、生命科学に関連した広い教育・研究を行っており、卒業生は企業や大学の研究者、技術者として、また公務員や教員などとして各方面で活躍しています。分子生命科学科は、化学・生物学・創薬分野の専門的な知識・技術を教授し、基礎科学を基盤として社会で活躍できる人材の育成を目指しています。また、生物有機化学研究室では、有機合成化学を基盤とし、天然有機化合物の全合成法の開発や、医薬品を代表とする機能性分子の開発に関する研究を行っています。

本公募では、有機合成化学研究において実績を有し、天然物合成や医薬品開発を始めとする機能性分子開発の両面で活躍が期待される人材を求めます。着任後は、学部における講義、実習、研究指導等を担当して頂きます。私学における教育・研究と運営に熱心に取り組む方を望みます。

1. 公募の職名等

- (1)職名及び人員 助教 1名(常勤・任期なし)
- (2)担当研究室 生命科学部 分子生命科学科 生物有機化学研究室
*なお、研究室には現在、教授1名、准教授1名(3月末退職予定)、助教1名が在籍しています。
- (3)担当予定科目 学部における講義(有機化学系の専門科目等)、学生実習、English for Science II(分担)、生命科学特講、研究室における卒論生、大学院生に関わる指導、その他

2. 応募書類

- (1)履歴書(写真貼付)
- (2)業績書(原著論文、総説、著書、学会発表等)
- (3)科学研究費等外部資金の受領実績(過去5年間)
- (4)主要業績の別刷またはコピー(3編以内)各1部
- (5)現在までの研究概要と今後の抱負(2000字程度)
- (6)現在までの教育に関する理念と今後の抱負(1000字程度)
- (7)応募者について照会できる2名の氏名と連絡先
- (8)その他選考の参考となる資料(教育実績、学会活動、特許、社会への情報発信、アウトリーチ活動、ティーチング・ポートフォリオ、アカデミック・ポートフォリオなど)
- 注) (1),(2),(3),(7)は本学書式を参照のこと(本学HPからダウンロード可)。

<http://www.toyaku.ac.jp/about/employment/teaching>

応募書類は返却致しません。封筒には「生物有機化学研究室 助教選考応募書類在中」と朱書き、簡易書留またはレターパック510、国外からはEMS等でお送り下さい。なお、選考過程においてセミナー等を行っていただく場合があります。この際旅費等は応募者負担とさせていただきます。

応募期限：2017年3月29日(水)必着

着任時期：2017年7月1日を予定

書類提出先：〒192-0392 東京都八王子市堀之内1432-1 東京薬科大学 人事室宛

問い合わせ先：東京薬科大学 人事室 Tel. 042-676-5358 E-mail: jinji@toyaku.ac.jp